

令和3年度 事業報告

公益社団法人 大阪府建築士会

本事業報告は委員会の活動別に記載しており、各々の活動における公益目的事業等の種別は、下表の凡例により本文の左欄外に付記する。

表示	内容
【公1】	<p>■ 公益目的事業－1</p> <p>まちづくり活動や地域景観形成活動、建築物の地震対策、建築に関する情報発信や建築相談を実施することにより、地域社会への貢献を図る事業</p>
【公2】	<p>■ 公益目的事業－2</p> <p>優れた建築物やまちなみを表彰し広く公表することにより、建築文化の向上並びに地域社会の健全な発展を図る事業</p>
【公3】	<p>■ 公益目的事業－3</p> <p>建築士を目指す者の養成、建築士試験及び合格者の名簿登録・閲覧、専攻建築士認定、研修会の開催等の建築士の資格とその資質向上に関する一連の育成業務を本会が一元的に実施することにより、府民の利益の擁護及び増進を図る事業</p>
【収1】	<p>■ 収益事業</p> <p>建築関連書籍及び建築関連保険の販売事業</p>
【他1】	<p>■ その他の事業（相互扶助等事業）</p> <p>本会の定款に基づき、友好建築団体等との相互の理解と親善を図る事業及び本会会員の福利増進に関する事業</p>

(1) 運営部門

4/16、5/14、6/11、7/16、9/10、10/15、11/12、12/10、R4.1/14、2/10、3/11

- a. 本会の運営全般（本会の発展に資する施策の立案・実施）
- b. 本会の財務全般（財政健全化策の検討および各委員会への実行指示）
- c. 総会・理事会の運営（「会務報告」参照）
- d. 理事及び監事候補者推薦委員会の運営（R4.1/26）
- e. 会員表彰の推薦（名誉会員称号、栄誉会員表彰、永年会員表彰（個人・賛助）…「会員の表彰」参照）
- 【公1】 f. 対外表彰の推薦（叙勲、褒章、大臣表彰、知事表彰、日本建築士会連合会表彰…「会員の表彰」参照）
- 【他1】 g. 行政・公益団体等への委員派遣又は推薦業務（200名）
- 【他1】 h. 在阪建築15団体・午餐会（11/1）
- 【他1】 i. 在阪建築15団体・新年交礼会（令和4年度はコロナ禍で中止）
- 【他1】 j. 在阪建築4団体会長・支部長意見交換会（7/13、10/6、R4.1/31）
- 【他1】 k. 消費者団体との意見交換会（R4.3/18）
- 【他1】 l. 日本建築士会連合会との運営協議等
- 【他1】 m. 近畿建築士会協議会の開催（4/22、7/26、9/29、11/24、R4.1/21、3/3（近畿会長会議）、3/29）
- 【他1】 n. 会員動静管理・会員名簿の発行

【公1】

o. 大阪府及び府内43市町村の首長等と会長との会談 (7/2~R4.2/9) 敬称略

大阪府住宅まちづくり部長	藤本秀司	大東市長	東坂浩一	貝塚市長	藤原龍男
大阪市都市計画局長	角田悟史	東大阪市長	野田義和	泉佐野市長	千代松大耕
池田市長	瀧澤智子	八尾市長	大松桂右	泉南市長	竹中勇人
箕面市長	上島一彦	柏原市長	富宅正浩	阪南市長	水野謙二
豊中市長	長内繁樹	堺市副市長	島田憲明	能勢町長	上森一成
吹田市長	後藤圭二	高石市副市長	福井淳太	豊能町長	塩川恒敏
茨木市長	福岡洋一	松原市都市整備部長	大島久幸	島本町長	山田紘平
高槻市長	濱田剛史	藤井寺市長	岡田一樹	太子町長	田中祐二
摂津市長	森山一正	羽曳野市長	山入端創	河南町長	森田昌吾
守口市長	西端勝樹	大阪狭山市副市長	堀井善久	千早赤阪村長	南本 斎
門真市長	宮本一孝	富田林市長	吉村善美	忠岡町長	杉原健士
寝屋川市	広瀬慶輔	河内長野市長	島田智明	熊取町長	藤原敏司
枚方市長	伏見 隆	泉大津市長	南出賢一	田尻町長	栗山美政
交野市長	黒田 実	和泉市長	辻 宏康	岬町副町長	中口守可
四条畷市長	東 修平	岸和田市長	永野耕平		

【公1】

p. 各種団体等との協定

- ① 修成建設専門学校 「職業教育に係る事業連携協定」 (4/1)
- ② 内山鑑定事務所 「大規模災害時基本協定書」 (7/14)
- ③ 総合資格 「講座割引支援に関する提携についての覚書」 (12/1)
- ④ 日建学院 「特別学費適用についての覚書」 (12/23)
- ⑤ 日本国際博覧会協会 「事業連携協定」 (R4.3/8)

【公3】

ア) 建築士試験業務 ((公財) 建築技術教育普及センターから受託)

項目		一級建築士	二級建築士	木造建築士
申込受付	インターネット受付	4月1日 10:00 ~ 4月15日 16:00		
申込者数 (郵送申込数も含)	学科	3,776	1,939	129
	製図	567	352	4
学科試験	日程	7月11日	7月4日	7月11日
	会場	大阪電通大、大阪工業大	大阪電通大	大阪電通大
	受験予定者数	3,764	1,926	128
	実受験者数(率)	2,850 (75.7%)	1,532 (79.5%)	119 (92.96%)
	合格発表日	9月7日	8月24日	9月7日
	合格者数(率)	481 (16.9%)	643 (41.97%)	66 (55.46%)
設計製図試験	日程	10月10日	9月12日	10月10日
	会場	大阪経済大	関西大千里山キャンパス	大阪経済大
	受験予定者数	1,062	1,002	70
	実受験者数(率)	969 (91.2%)	892 (89.02%)	63 (90.0%)
	合格発表日	12月24日	12月2日	12月2日
	合格者数(率)	357 (36.8%)	431 (48.32%)	40 (63.49%)

【公3】

イ) 一級建築士登録等事務 ((公社) 日本建築士会連合会から受託)

級別	新規登録	再交付	事項変更	携帯変更	住所変更	閲覧
一級建築士	291	26	51	44	309	53
構造設計一級建築士	14	1	—	—	—	—
設備設計一級建築士	29	1	—	—	—	—

ウ) 二級・木造建築士登録等事務 (大阪府による指定登録機関の指定)

級別	新規登録	再交付	事項変更	携帯変更	住所変更	閲覧
二級建築士	429	143	78	8	233	28
木造建築士	30	0	3	0	10	0

【収1】

エ) 図書販売・取扱保険の販売

	名 称	販売数	
図書	民間連合協定工事請負契約約款 契約書関係書式	194	(部)
	四会連合協定建築設計・監理等業務委託契約書類	861	
	工事請負契約約款 (小規模建築物)	12	
	建築設計・監理等業務委託契約書 (小規模建築物)	68	
	リフォーム工事請負契約書	8	
	マンション修繕工事請負契約約款	89	
取扱保険	建築士賠償責任補償制度	465	(件)
	建築士賠償責任補償制度 (勤務建築士)	12	
	工事総合補償制度	10	
	既存住宅状況調査技術者団体賠償責任保険	10	

【公3】 (2) 研修部門

研修部門会議	5/7、7/9、11/17、3/18	
研修委員会	設計・設備・法令担当	4/6、5/11、6/1、7/6、9/7、10/5、11/2、12/7、1/11、2/1、3/1
	構造・施工担当	4/13、5/18、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、12/14、1/18、2/8、3/8
制度推進委員会	4/23、5/28、6/25、7/30、9/24、10/22、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25	

ア) 研修委員会（設計・設備・法令担当、構造・施工担当）

① 建築技術講習会（建築士法第22条研修）

講習会名	CPD	開催日	参加者数	受講料
建築基準法及び同大阪府条例質疑応答集（WEB講習）	3	5/24～31	5名	会員1,500円 一般2,500円
ラスモルタル壁の安心・安全を目指して	3	6/23	34名	会員3,500円 一般5,500円
生産性向上に向けた建設ICTの動向	3	6/29	27名	会員3,500円 一般5,500円
構造別（中大規模・RC造・S造） 工事監理における留意点の解説（WEB講習）	3	7/12～18	60名	会員3,500円 一般5,500円
構造別（中大規模・RC造・S造） 工事監理における留意点の解説（WEB講習）	3	9/20～26	56名	会員3,500円 一般5,500円
これだけでわかる建築基準法！（WEB講習）	4	10/18～24	69名	会員6,000円 一般8,000円
建築物の環境配慮制度と最新省エネ・環境技術 （WEB講習）	3	10/25～31	12名	会員3,500円 一般5,500円
東日本大震災から10年 災害時に、あなたが行う社会貢献活動のために！	6	10/30	27名	会員3,000円 一般4,000円
次世代美術館建築 見学会+説明会 藤田美術館	3	11/16	50名	会員3,500円 一般5,500円
宇宙建築～宇宙開発における建築の可能性～	3	11/20	23名	会員3,500円 一般5,500円
鉄とステンレス 新素材の活用講座	4	11/25	24名	会員4,000円 一般6,000円
三栄建設鉄構事業本部新事務所 見学会	3	11/26	24名	会員3,500円 一般5,500円
高層純木造耐火建築「OYプロジェクト」説明会	2	12/3	39名	会員3,500円 一般5,500円
構造デザイナー 渡邊 竜一 講演会 「Beyond aesthetics」	2	12/10	22名	会員2,500円 一般4,500円
建設工事の安全関係法改正のすべて！	3	12/15	21名	会員3,000円 一般5,000円
ラスモルタル壁の安心・安全を目指して（WEB講習）	2	1/20～30	15名	会員2,500円 一般4,500円
都市計画の最新動向と開発許可制度の運用・活用 （WEB講習）	3	3/18～31	25名	会員3,500円 一般5,500円
BIM講習 すべてがわかる国交省最新動向と本格的実践活用事例	3	3/29	56名	会員3,500円 一般5,500円

延べ参加者数 589名

※ 建築基準法及び同大阪府条例質疑応答集 販売数271部

② 建築士定期講習 ((公財) 建築技術教育普及センターから受託 (一社) 大阪府建築士事務所協会と共催)

講習回数 (担当団体)	講義方法	CPD	開催日	参加者数	受講料
第 1 回 事務所協会	対面	6	5/20	コロナ禍で中止	12,980円
第 2 回 事務所協会	対面		5/28	95 名	
第 3 回 本会	対面		6/1	77 名	
第 4 回 事務所協会	対面		7/15	94 名	
第 5 回 本会	考査		8/6	8 名	
第 6 回 本会	対面		8/20	47 名	
第 7 回 本会	DVD		8/25	28 名	
第 8 回 事務所協会	DVD		8/25	35 名	
第 9 回 事務所協会	考査		8/27	6 名	
第10回 事務所協会	対面		9/16	47 名	
第11回 本会	考査		9/17	9 名	
第12回 本会	DVD		9/22	26 名	
第13回 事務所協会	DVD		9/22	40 名	
第14回 事務所協会	考査		9/29	17 名	
第15回 本会	対面		10/21	94 名	
第16回 事務所協会	考査		10/27	15 名	
第17回 本会	考査		11/19	18 名	
第18回 事務所協会	対面		11/24	47 名	
第19回 事務所協会	考査		12/16	22 名	
第20回 本会	対面		12/17	46 名	
第21回 事務所協会	対面		4.1/20	86 名	
第22回 本会	考査		1/26	7 名	
第23回 本会	対面		2/8	84 名	
第24回 事務所協会	考査		2/16	15 名	
第25回 本会	DVD		3/3	33 名	
第26回 事務所協会	対面		3/7	162 名	
第27回 本会	DVD		3/10	23 名	
第28回 事務所協会	DVD		3/16	42 名	
第29回 本会	対面		3/24	168 名	
第30回 本会	考査		3/30	23 名	
第31回 事務所協会	DVD		3/31	19 名	

延べ参加者数 1,433 名

③ 監理技術者講習 ((公社) 日本建築士会連合会から受託)

回数	CPD	開催日	参加者数	受講料
第1回	6	4/23	10 名	WEB申込 9,500円 郵送申込 10,000円
第2回		5/26	14 名	
第3回		7/7	18 名	
第4回		9/3	18 名	
第5回		11/10	19 名	
第6回		4.1/27	9 名	
第7回		4.2/18	9 名	
第8回		4.3/9	8 名	

延べ参加者数 105 名

④ 既存木造住宅の耐震診断・改修講習会 《一般診断法講習会》(建築士法第22条研修)

回数	CPD	開催日	参加者数	うち行政参加者数	受講料
第1回	5	12/8	33 名	13 名	会員・行政 5,000円
第2回		4.2/17	37 名	9 名	会員外 9,000円

延べ参加者数 70 名 22 名

⑤ 既存木造住宅の耐震診断・改修講習会《限界耐力計算法講習会》(建築士法第22条研修)

回数	CPD	開催日	参加者数	うち行政参加者数	受講料
全1回	6	8/4	15名	8名	会員・行政 6,000円 会員外 8,000円

イ) 制度推進委員会

① 建築士会CPD(継続能力開発)制度の運営及び推進活動

a. CPD登録者数 【延べ登録者数 1,417名】

会員	準会員	特別準会員	賛助会員	非会員
931名	11名	2名	303名	170名

b. プロバイダー数 【51団体】

c. 建築士会CPD制度表彰

- ・CPD制度表彰選考委員会(制度推進委員会内) R4.3/25
- ・表彰式(本会定時総会式典) R4.5/18

CPD制度表彰区分	選考基準	受賞者名
個人	CPD取得単位数が顕著	須藤直俊
企業・団体	CPD参加登録従業員数が顕著	該当なし
プロバイダー	参加受講者数が顕著	エスケー化研㈱
プロバイダー	認定プログラム数が顕著	大建工業㈱

② 専攻建築士制度の運営及び推進活動

a. 令和4年度専攻建築士審査・登録更新

募集期間	1/4~2/28
対象者数	更新16名
申請者数	更新10名、新規4名
専攻建築士制度審査評議会 専門部会予備審査	4.3/8
専攻建築士制度審査評議会(文書開催)	4.3/10

b. 専攻建築士登録者数 【延べ登録者数 152名】

まちづくり	統括設計	構造設計	設備設計	建築生産	棟梁	法令	教育研究
13名	87名	14名	5名	27名	2名	3名	1名

【公3】 (3) 事業部門

事業部門会議	4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/7、10/12、11/9、12/7、1/11、2/8、3/8
青年委員会	5/25
女性委員会	4/22、5/27、6/24、7/29、8/26、9/30、10/28、11/25、12/23、1/27、2/24、3/24
シニアサロン	4/1、5/6、6/3、7/1、8/5、9/2、10/7、11/4、12/16、1/13、2/10、3/3
賛助委員会	4/13、5/11、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8
国際委員会	4/9、5/14、6/11、7/9、8/6、9/10、10/8、11/12、12/10、1/14、2/18、3/11、3/25

※下線はコロナ禍のため開催中止

ア) 建築士法第22条研修【延べ参加者数 288名+30組】

① 青年委員会

事業名	CPD	日付	参加者数	参加費
a. 大阪まちリンピック～世界のまちをつくろう～(WEB)	-	8/7 8/8	10組 20組	無料

*親子で一組

② 女性委員会

a. 初心者向けWEB会議 基礎の基礎 ～ZOOM、Microsoft Teams の使い方～	2	11/8	10名	会員 1,000円 会員外 2,000円
b. Home IoT 技術の現在	2	11/24	9名	会員 1,000円 会員外 2,000円
c. 造園家 荒木芳邦 生誕100年展 記念セミナー	1	12/5	16名	会員 1,000円 会員外 1,500円
d. “ささっと” 描けるスケッチパース	2	2/21	19名	会員 1,500円 会員外 2,000円 R2・3合格 1,000円 " 会員外 1,500円

延べ参加者数 54名

③ シニアサロン

a. 70周年記念事業 1970年大阪万博の情熱が蘇る「建築士が見た太陽の塔」	3	9/18	49名	会員 2,000円 会員外 3,000円 新入会 1,000円
b. ヨドコウ迎賓館(重要文化財)保存修理工事の足跡と ライト建築をしのぶ	3	11/19	29名	会員 2,000円 会員外 3,000円
c. 70周年記念事業 (WEB開催) 1970年大阪万博の情熱が蘇る「建築士が見た太陽の塔」	3	12/15 ～1/14	70名	500円
d. 第一回 四天王寺の歴史と信仰の広がり	-	12/16	28名	会員 1,000円 会員外 1,500円
e. 第二回 四天王寺の歴史と宝物	2	3/15	34名	会員 1,500円 会員外 2,000円

延べ参加者数 210名

④ 賛助委員会

a. BIMの有効活用と最新動向 BIMポータルフォローアップセミナー	2	3/11	7名	会員 1,000円 会員外 1,500円
--	---	------	----	-------------------------

⑤ 国際委員会

a. 国際茶楼Vol.7 JICA関西訪問 いま我々に出来ること～海外に目を向けて	-	7/31	17名	会員 1,500円 会員外 2,000円 新入・学生 無料
--	---	------	-----	-------------------------------------

イ) 令和3年度大阪市高齢者住宅改修費給付事業審査業務（大阪市福祉局から業務受託）

大阪市の高齢者住宅改修費給付事業を受託し、申請内容が市の基準に合致しているかの審査及び訪問調査を、女性委員会委員を中心に行った。

▼ 審査実績

項目	件数等
書面審査	61件
訪問調査	18件
審査総日数	101日

ウ) 令和3年度建築物省エネ法の説明義務に使える手法が簡易に学べる動画説明会、省エネ相談会

((一財)大阪住宅センターから業務受託)

木造戸建住宅向け	12/7	35名	無料
木造戸建住宅向け	12/23	22名	
木造戸建住宅向け	4.1/17	34名	
小規模非住宅建築物向け	4.1/17	14名	

延べ参加者数 105名

【他1】 エ) 日本建築士会連合会および全国・近畿ブロックの建築士会における交流行事への参加

a. 第63回建築士会全国大会「広島大会」	11/19～20	WEB開催
b. 近畿建築祭「兵庫大会」	1/29	コロナ禍で中止

【公2】（4）建築表彰部門

建築表彰部門会議	6/21、7/19、8/24、9/28、4.2/2、4.3/23
大阪まちなみ賞幹事会	5/31、9/6
大阪まちなみ賞審査委員会	9/10、10/12
大阪建築コンクール審査委員会	R4.2/14、R4.3/4、R4.3/10
近畿学生住宅大賞大阪WG	4/12、5/10、6/28、8/2、9/22、10/14、11/1、R4.1/24 R4.3/23

ア) 第40回大阪都市景観建築賞（愛称：大阪まちなみ賞）の運営

主催	大阪府・大阪市・(公社)大阪府建築士会・(一社)大阪府建築士事務所協会・(公社)日本建築家協会近畿支部大阪地域会・(一社)日本建築協会 ※運営事務局：(公社)大阪府建築士会
後援	大阪府市長会・大阪府町村長会・(公財)関西・大阪21世紀協会・大阪商工会議所・(公社)関西経済連合会・(一社)関西経済同友会・関西鉄道協会・大阪美しい景観づくり推進会議
協賛	(一社)大阪建設業協会・(一社)大阪空気調和衛生工業協会・(一財)大阪建築防災センター・(一社)大阪電業協会・大阪府住宅供給公社・(公財)大阪府都市整備推進センター・(公財)建築技術教育普及センター近畿支部・(一財)日本建築センター・(一財)日本建築総合試験所・(一社)日本ツーバイフォー建築協会関西支部・(一社)プレハブ建築協会関西支部・近畿建築確認検査協会・関西ネオン工業協同組合・大阪屋外広告美術協同組合・(公社)大阪広告協会・大阪広告美術協同組合・(一社)大阪府宅地建物取引業協会・(公社)全日本不動産協会大阪府本部・(公社)大阪府不動産鑑定士協会・(一社)日本建築材料協会
募集 (PR先)	新聞社(一般・業界)、建築雑誌、主催・後援・協賛団体機関誌、府内市町村・保健所・警察署・府民センター・大阪市内区役所等窓口、学校関係等 ※推薦受付期間 7/1～7/31
推薦	推薦者数 117名 推薦件数 89件
審査	審査委員会 8名(審査委員長/久 隆浩)
表彰件数	大阪府知事賞 1点 大阪市長賞 1点 審査員特別賞 1点 緑化賞 1点 建築サイン・アート賞 1点 奨励賞 5点
表彰式	コロナ禍で中止

▼ 第40回大阪都市景観建築賞 入賞作品

賞区分	作品名	所在地	建築主
		主用途	設計者
		完成時期	施工者
大阪府知事賞	箕面滝道の橋本亭	箕面市箕面	箕面FMまちそだて(株)
		商業施設	(株)アルファ建築設計事務所
		2020年3月	一宇工業(株)
大阪市長賞	こども本の森 中之島	大阪市北区	大阪市(安藤忠雄建築研究所が建築主として施工後、大阪に寄贈)
		図書館	安藤忠雄建築研究所
		2019年12月	(株)竹中工務店
審査員特別賞	東大阪市文化創造館	東大阪市御厨南	東大阪市(事業主:PFI東大阪文化創造館(株))
		劇場	東大阪文化創造館設計・音響コンサル共同企業体(佐藤総合計画・大林組・永田音響設計)、プレイスメディア
		2019年6月	(株)大林組
緑化賞	都市クリエイト新社屋	高槻市上田辺町	都市クリエイト(株)
		事務所	大成建設(株)
		2019年10月	大成建設(株) (デザイン監修:隈研吾建築都市設計事務所)
建築サイン・アート賞	大阪商工信用金庫 新本店	大阪市中央区	大阪商工信用金庫
		事務所	安藤忠雄建築研究所
		2017年6月	(株)竹中工務店

奨励賞	茶屋町あるこ周辺環境整備	大阪市北区	阪急電鉄(株)
		歩道、店舗、公共歩廊	(株)竹中工務店 (株)リックデザイン
		2019年5月	(株)竹中工務店
	ルイ・ヴィトンメゾン 大阪御堂筋	大阪市中央区	ルイ・ヴィトン ジャパン(株)
		商業施設	大成建設(株) 外装：(株)A S
		2019年12月	大成建設(株)
	ミライザ大阪城	大阪市中央区	大阪城パークマネジメント(株)
		商業施設	大和ハウス工業(株) *表彰対象外
		2017年10月	大和ハウス工業(株) *表彰対象外
	あけぼのほりえこども園	大阪市西区	学校法人 あけぼの学園
		幼保連携型認定こども園	竹原義二/無有建築工房
		2019年2月	(株)藤木工務店大阪本店
追手門学院大学 ACADEMIC ARK	茨木市太田	学校法人追手門学院	
	学校	(株)三菱地所設計	
	2019年3月	(株)竹中工務店	

イ) 第31回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクールの運営

主催	大阪府・大阪府建築士会・大阪府住宅供給公社
テーマ	季節を感じる集いの場
作品受付	4.1/6 ~1/13
応募作品数	211点
審査	審査委員長：岩田章吾 審査委員：下村泰彦、角田曉治、堀部直子、星野博信、植野甚一

▼ 第31回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール入賞作品

賞区分	受賞者名	学校名
グランプリ	榎原千奈	大阪工業技術専門学校
準グランプリ	赤堀さくら	大阪工業技術専門学校
優秀作品賞	岡崎春菜	堺市立堺高等学校定時制課程
	川口大地	修成建設専門学校
佳作	藤井七星	大阪市立工芸高等学校
	上田直輝	修成建設専門学校
	福田紗々・喜入美羽	大阪建設専門学校
奨励賞	新田郁馬	大阪市立都島工業高等学校
	砂野ななみ	大阪工業技術専門学校
	伊藤朱里	近畿職業能力開発大学校

ウ) 第65回大阪建築コンクールの運営

主催	(公社)大阪府建築士会	後援	大阪府
受付期間	3.1/17~1/31	対象建築位置	近畿二府四県
応募料	本会正会員/1作品につき20,000円 正会員外/1作品につき40,000円		
応募数	大阪府知事賞部門34件 渡辺節賞部門11件		
審査	審査委員長：長坂 大 審査委員：植野甚一、荻原廣高、中嶋節子、満田衛資		
審査委員会	書類審査：R4.2/14 現地審査(1日目)：R4.3/4、現地審査(2日目)・最終審査R4.3/10		
表彰式	本会定時総会式典5/18		

▼ 第65回大阪建築コンクール入賞者

賞区分	入賞者（設計者）	作品名	建物用途
	勤務先	所在地・完成時期	建築主 施工者
大阪府 知事賞	大西憲司	富田のコートハウス	戸建住宅
	大西憲司設計工房	高槻市・2020年11月	前島裕紀 前島紗也佳 西友建設㈱
	岡田泰典・松本伸洋	大丸心齋橋店本館	百貨店
	㈱日建設計（岡田泰典） ㈱竹中工務店（松本伸洋）	大阪市中央区・2020年9月	㈱大丸松坂屋百貨店 ㈱竹中工務店
	瀨山充博 小幡剛也 田中盛志 大野正人 内山元希 世利公一 小玉直史	三栄建設鉄構事業本部新事務所	事務所
㈱竹中工務店	大阪市大正区・2020年10月	㈱三栄建設 ㈱竹中工務店	
渡辺節賞	興津俊宏	みんな2020	戸建住宅
	設計者自邸のため未掲載	大阪市阿倍野区・2020年7月	興津俊宏 奎工舎
	佐藤達保	台地のFORTE	戸建住宅
	設計者自邸のため未掲載	大阪市阿倍野区・2018年7月	佐藤達保 ㈱安井工務店

エ) 2021年 第12回高校生の「建築甲子園」大阪予選の運営 主催：(公社)日本建築士会連合会

▼大阪代表 応募校及び作品名

学校名	作品名
堺市立堺高等学校	未来を創造できる 地区センター「IKUNOMIRAI」

※「建築甲子園」本選 ベスト8を受賞

オ) 優秀卒業生表彰制度の運営

▼優秀卒業生表彰者一覧（学校より推薦された優秀卒業生 計15名）

〈順不同、敬称略〉

学校名	学科名	学生名
大阪市立大学	居住環境学科	村嶋真帆
大阪市立大学	建築学科	馬場木の実
大阪芸術大学	建築学科	村上宇宙
大阪工業大学	空間デザイン学科	坂口優太
大阪工業大学	建築学科	松本 咲
大阪大学	地球総合工学科（建築工学科目）	村田晃康
大阪工業技術専門学校	建築学科	梶田瑞稀
中央工学校 OSAKA	住宅デザイン科	岩本佳樹
修成建設専門学校	建築CGデザイン学科	鯨島玲偉
修成建設専門学校	建築学科	堺 健介
摂南大学	住環境デザイン学科	弓削奈希紗
摂南大学	建築学科	増山莉奈
関西大学	建築学科	宅島舞夏
日本理工情報専門学校	建築デザイン科	北田資喜
近畿大学	建築学科	杉村明日香

カ) 第1回「近畿学生住宅大賞」

主催	近畿建築士会協議会
対象	近畿圏内の建築系大学、高専、専門学校に在籍する学生個人（院生は除く）の各学校の住宅課題で行われた住宅全作品。集合住宅、併用住宅、リノベーション課題含む
作品受付	3.9/1～9/26
応募作品数	92点
表彰件数	最優秀賞1点 優秀賞1点 奨励賞1点 特別賞1点 入賞14点 企業賞11点
審査員	審査員：阿曾芙実、河合哲夫、島田陽、白須寛規、平塚佳

▼第1回「近畿学生住宅大賞」表彰者一覧

賞区分	企業名	氏名	学校名	作品テーマ
最優秀賞		池田穂香	近畿大学	NOOK
優秀賞		森川明花	神戸芸術工科大学	移りゆく家
奨励賞		井上舞香	摂南大学	土間から広がる食と生活
特別賞		喜多村壮	立命館大学	寄り会う人と人
入賞		西川尚希	大阪工業大学	個性を育むアートな家
		今村日花里	京都女子大学	段だん団地
		破田野雄己	関西大学	地域に住まう
		千本瑞穂	立命館大学	移ろい
		響庭優樹	立命館大学	水トノ共生作法
		藤田萌花	大阪工業大学	回廊でつくる森のさんぽ道
		松川裕成	大阪市立大学	木組みに棲まう
		須藤つかさ	滋賀県立大学	縁側で交わる職と住
		上坂朋花	大阪市立大学	溢れ出す暮らし混ざり合う日常
		岡本明莉	大阪工業大学	大樹に暮らす
		新谷朋也	近畿大学	新しい住空間と公共空間のかた
	亀山拓海	大阪工業大学	邂逅の森と家 1	
入賞・ 企業賞	積水ハウス(株)	長中央尚真	神戸大学	雛型を覆す雛
	前川建設(株)	大竹 平	京都大学	アイマイモコなイエ
企業賞	(株)オカムラ	勝山奈央	大阪市立大学	壁間族
	関西電力(株)	後藤和瑚	福井工業高等専門学校	余熱を利用した Zero Energy House 水冷装置の活用
	(株)建築資料研究社	多田和香南	関西学院大学	つどい、仰ぐ
	(一財)滋賀県建築 住宅センター	富田真袖可	滋賀県立大学	まわる
	(株)総合資格関西本部	小林有見佳	京都美術工芸大学	変わる動く
	Daigas エナジー(株)	杉林直人	中央工学校 OSAKA	憩い、癒し、集う家
	大和リース(株)	松村真衣	大阪市立大学	息吹の宿る住宅
	(株)吉住工務店	塩見拓人	京都大学	活魂 (IKIDAMA) の家
	(株)山弘	安黒万里	武庫川女子大学	Under the roof

【公1】 (5) 建築情報部門

建築情報委員会	4/13、4/27/ 5/11、6/8、6/29、7/13、8/10、8/24、8/31、9/14、9/28、10/12、10/26、11/9、11/30、12/14、4.1/11、2/8、2/22、3/1、3/29
---------	--

ア) 情報発信サイト (HP) の管理・運営

- ① 建築材料設備機器メーカーリストの管理・運営
- ② Face Book の管理・運営

イ) 会報誌「建築人」の編集

号	表紙	大阪こちエエ	ギャラリー
4月	「綿業会館」1931年 渡辺節	湊町リバープレイス エリア	「近畿大学農学部多目的ホールつながる館」 「姫路の家」
5月	「突板のギャラリー」2019年 今津康夫(ニンキペーパー級建築 士事務所)	大阪城と大阪城公園	「児童養護施設 高津学園・報恩寮」 「サービス付き高齢者向け住宅 あぷり八尾 都塚」
6月	「UTSUROI TSUCHIYA ANNEX」 2018年 垣田博之(垣田博之建築設計事 務所)	中之島公園	「あすなろ花卉の郷」 「Forest House」
7月	「宗田家住居」2018年 竹内正明・小池志保子・真砂日 美香・榊田洋子	太閤園	「トヨタカローラ南海 堺大野芝店」 「タクマビル新館(研修センター)」 「黒田商事Office & Gallery」 「山芦屋の家」
8月	「堰の家」2019年 建築設計事務所 SAI 工房	大阪ガス実験集合 NEXT21	「HAKKO OSAKA HIGASHI」 「Netz toyota Biwako Otu」
9月	「御幣島ビル」2020年 大林組大阪本店一級建築士事 務所	天保山エリア	「コーアツ機器開発棟」 「能勢町 新庁舎」 「学校法人阿部野学園子育て支援センター」 「ANNEX TSUTENKAKU TOWER」
10月	「LIGHT FALLING」2020年 マニエラ建築設計事務所 大江一夫	大浜公園	「日本圧着端子製造 大阪技術センター別館 -Kahdeksankulmio-」 「片流れの家」 「GEOMETRIC HOUSE」
11月	武庫川女子大学カヌー部部室 棟」2020年 竹中工務店	楠木大神	「ちえの森ちづ図書館」 「かんぼの宿赤穂リニューアル」 「印南の廻楼」
12月	「高槻の家」2019年 大西憲司設計工房	明治の森箕面国定公園・ 箕面の滝	「ひかりの子保育園」 「在日大韓基督教 神戸教会」 「古野電気新研究開発棟 SOUTH WING」 「4棟の家」 「吹田市立健都ライブラリー」
1月	「大丸心齋橋店本館」2019年 日建設計・竹中工務店	梅田スカイビル	「京都女子大学 E校舎」 「Canadian Academy」 「介護老人保健施設はくほう」
2月	「箕面滝道の橋本亭」2020年 アルファ建築設計事務所	今宮戎神社	「京都産業大学 天地館」 「淡路島さくらの家」 「NUDE HOUSE prototype」
3月	「こども本の森 中之島」 2019年 安藤忠雄建築研究所	中之島界限	「ユニソン大阪事業所」 「mass and lightness」 「並びの住宅」

号	記憶の建築 (松隈 洋)	その他
4月	「塔の家」1966年 都市居住の砦が見てきた風景	
5月	「東京海上ビルディング」1974年 都市の公共空間の行方	
6月	「脇田和アトリエ山荘」1970年 穏やかな時を重ねて	第64回大阪建築コンクール入賞発表
7月	「東京女子大学講堂・礼拝堂」1938年 戦時下に竣工した建築と二人の弟子	第13回建築人賞発表
8月	「夏の家」1933年 若き前川國男のいる風景	
9月	「群馬音楽センター」1961年 還暦を迎えた戦後復興の音楽ホール	
10月	「ニューホープの家」1939年 吉村順三との最後の再会	
11月	「旧・東京市深川食堂」1932年 震災復興遺産としての公設食堂	
12月	「MIDビル」1954年 前川國男の戦後の活動拠点と柳宗理のアトリエ	
1月	「八重洲ダイビル」1967年 東京の街角を彩る流麗さを湛えて	2022年（令和4年）岡本会長 年頭所感
2月	「東京文化会館」1961年 還暦を迎えた音楽の殿堂の今	
3月	「聖母女学院（現・香里ヌヴェール学院）」1932年 90年前のタイム・カプセルが開封されて	

▼動静レポート・トピックス

月	動静レポートの項目	トピックスの項目
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・3月度理事会報告 ・令和3年度定時総会及び栗生明氏の記念講演会の開催 ・藤井寺市との住環境整備に関する協定を締結 ・建築関連学校優秀卒業生14名を表彰 ・あすなる夢建築グランプリを「宇都宮壱彩さん」受賞 ・大阪市から高齢者住宅改修費給付審査業務を受託 ・広域緊急交通路沿道ブロック塀の耐震診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・「“ささっと” 描けるスケッチパース」を受講して 石丸優子（女性委員会委員） ・「大阪市高齢者住宅改修給付事業審査業務」を担当して 上田仁美（女性委員会委員）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・4月度理事会報告 ・大阪弁護士会の田中会長が就任挨拶のため来会 ・令和3年度の本会会員表彰者が決定 ・経営事項審査にCPDによる加点評価項目が新設 ・文化庁の文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）の採択 ・令和3年建築士試験の申込状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県コンベンションセンター見学会+説明会 西森史裕（研修委員会 設計・設備・法令担当委員） ・「建築人」デザインリニューアル 武藤優哉（建築情報委員会委員）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度定時総会の開催 ・徳岡浩二特任相談役が春の黄綬褒章を受章 ・黒川宗範理事と竹田敦子理事が大阪府知事表彰を受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で事業中止又は延期のため掲載を中止
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・6月度理事会報告 ・特別PTによるおおさかウォーターフロント活性化提言書策定委員会 ・建築物耐震評価委員会の動向 ・令和3年度の大阪地域貢献活動センター助成対象団体決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で事業中止又は延期のため掲載を中止

8月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・7月度理事会報告 ・令和3年建築士学科試験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築技術講習会「ラスモルタル壁の安心・安全を目指して」 桶笠康男（研修委員会 構造・施工委員） ・建築家・郷土史家 池田谷久吉没後60周年に伴う講演（談話）と天然迷宮都市・さの町場「泉佐野ふるさと町屋館」見学会 北條豊和（地域まちづくり委員会 建築士の会いずみ野代表幹事）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・ウォーターフロント活性化提言 ・近畿学生住宅大賞を創設 ・令和3年度地域文化財総合活用推進事業補助金交付決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・『生産性向上に向けた建設 ICT の動向』講習会 藤田 猛（研修委員会 構造・施工委員） ・国際茶楼 Vol.7「JICA 関西訪問 いま我々にできること～海外に目を向けて」 原田雅史（国際委員会委員長）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・9月度理事会報告 ・二級建築士設計製図試験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度大阪府ヘリテージマネージャー育成講座をスタートして 阪田晴宏（ヘリテージ委員会委員） ・建築士が見た太陽の塔 松田大佑（社会貢献部門地域まちづくり委員会大阪市南地域）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・10月度理事会報告 ・一級・木造建築士設計製図試験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「これだけでわかる建築基準法」 吉村淳二（研修委員会 設計・設備・法令委員長） ・「建築物の環境配慮制度と最新省エネ・環境技術」 山添光訓（専務理事）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・11月度理事会報告 ・日本建築士会連合会の会長表彰及び伝統技能者表彰を受賞 ・令和3年忘年懇親会及び令和4年新年交礼会の中止が決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・「泉南ロングパーク見学会」 藤江雅文（地域まちづくり委員会担当理事 建築士の会いずみ野委員） ・「次世代美術館建築 藤田美術館見学会+説明会」 守安一平（研修委員会 構造・施工委員）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・12月度理事会報告 ・濱田徹副会長が令和3年秋の黄綬褒章を受章 ・令和3年建築士設計製図試験合格者の発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙建築～宇宙開発における建築の可能性 静 茂夫（研修委員会 設計・設備・法令担当理事） ・三栄建設鉄鋼事業本部新事務所 見学会 田中秀人（研修委員会 構造・施工委員）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・1月度理事会報告 ・令和4年度定時総会の70周年記念講演講師は香山壽夫氏に決定 ・被災建築物応急危険度判定連絡訓練 ・枚方市災害対策本部訓練（図上訓練）に見学参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・「聖徳太子と四天王寺」講演会第一回～四天王寺の歴史と信仰の広がり～ 竹田敦子（理事） ・愛珠幼稚園・小城製菓株式会社本社社屋見学会 所千夏（理事・ヘリテージ委員会委員長）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長による府内市町村長との面談 ・2月度理事会報告 ・クラウドファンディングの実施結果 ・建築関連学校優秀卒業生15名を表彰 ・第65回大阪建築コンクール審査状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市鶴原特定空家撤去工事行政執行の終了宣言 杉本哲雄（泉佐野市鶴原特定空家撤去工事・工事監理者） ・『大阪市高齢者住宅改修給付事業審査』について 山本尚子（女性委員会委員）

ウ) 第14回建築人賞（「建築人」誌上による建築作品賞）の実施

対象	建築人 2021年1月号～2021年12月号ギャラリー掲載作品
審査委員長	磯 達雄
審査	第1次 32点から14点を選出 第2次 最終審査 14点から8点を選出

▼建築人賞 受賞作品

建築人賞	作品名	タクマビル新館（研修センター）	用途	事務所
	設計者	（株）竹中工務店	構造	S造+W造
	建築主	（株）タクマ	施工者	（株）竹中工務店
	作品名	印南の廻桜	用途	個人住宅（別荘）
	設計者	（有）岩田章吾建築設計事務所	構造	混構造（RC造+木造）
	建築主	—	施工者	（株）和田建設
建築人賞 奨励賞	作品名	ちえの森ちづ図書館	用途	図書館
	設計者	（株）徳岡設計	構造	S+W造
	建築主	智頭町 町長 金兒英夫	施工者	ジューケン・原田特定 建設工事共同企業体
	作品名	山芦屋の家	用途	専用住宅
	設計者	マニエラ建築設計事務所	構造	母屋 S造 車庫棟・蔵 RC造
	建築主	—	施工者	（株）笠谷工務店
建築人賞 佳作	作品名	ANNEX TSUTENKAKU TOWER	用途	店舗・事務所
	設計者	（株）竹中工務店	構造	木造
	建築主	通天閣観光（株）	施工者	（株）竹中工務店
	作品名	日本住着端子製造 大阪技術センターセンター別館 Kahdeksankulmio	用途	研究室
	設計者	Atelier KISHISHITA	構造	木造
	建築主	日本住着端子製造（株）	施工者	フリースタイル
	作品名	姫路の家	用途	専用住宅
	設計者	大西憲司設計工房	構造	木造（在来工法）
	建築主	—	施工者	アトリエ・エイト
	作品名	4棟の家	用途	専用住宅
設計者	（株）コンパス建築工房	構造	木造	
建築主	—	施工者	（株）ケイ・アイ・エス	

IT 促進委員会	6/9、7/14、8/11、9/8、10/13、11/10、12/8、1/12、2/9、3/9
----------	---

ア) IT 基盤の整備

- ① WEB 講習会用機材の選定・購入
- ② Microsoft Teams の運用テスト、マニュアル作成

イ) 他部門事業の IT 補助

- ① 研修部門、事業部門の WEB 講習会準備・運営
- ② 近畿建築士会協議会 近畿学生住宅大賞のオンライン受付

【公1】 (6) 社会貢献部門

社会貢献部門会議		4/3、5/13、6/10、7/8、9/9、10/14、11/11、12/9、4.1/13、2/3、3/10	
業務支援	耐震インスペクション委員会	4/23、5/28、6/25、8/3、9/7、10/5、11/2、12/7、4.1/11、2/8、3/8	
	耐震グループ幹事会	5/11、6/8、7/21、7/30、8/27、10/22、11/26、12/24、4.1/28、2/25、3/25	
	建築物耐震評価委員会	4/27、5/27、6/22、10/26、4.1/25、2/22	
	建築相談委員会	4/14、5/12、6/9、7/14、9/8、10/13、11/10、12/8、4.1/12、2/9、3/9	
	住宅を設計する仲間達分科会	4/15、5/21、6/17、7/15、8/19、9/16、10/21、11/18、12/16、4.1/20、2/17、3/17	
	鑑定業務支援委員会	4/26、5/24 6月以降は建築相談委員会と統合	
	マンション維持管理支援委員会	4/21、5/19、6/16、7/21、8/18、9/15、10/20、11/17、12/15、4.1/19、2/16、3/16	
地域支援	地域まちづくり委員会	地域分科会	4/2、5/7、6/4、7/2、9/3、10/1、11/5、12/3、4.1/7、2/4、3/4
		防災分科会	8/5、9/2、10/6、11/4、12/1、4.1/5、2/2、3/2
		まちづくり分科会	4/26、5/24、6/28、7/26、8/23、9/27、10/25、11/22、12/27、4.1/24、2/23、3/23
	ヘリテージ委員会	4/5、5/10、6/7、7/5、8/2、9/6、10/4、11/8、12/6、3.1/6、2/7、3/7	
	大阪府HM協議会運営委員会	5/24、6/22、7/27、8/24、9/28、10/26、11/30、12/21 3.1/25、2/22、3/22	

ア) 耐震インスペクション委員会 (耐震診断)

① 耐震グループ勉強会 (WEB開催)

テーマ	CPD	実施日	参加者数
新委員会について意見交換会	-	7/30	18名
恒例! 耐震診断・改修の小ネタ	-	10/22	22名
構造家の考える木造耐震について	2	1/28	19名
実践! CB 塀耐震診断	-	2/25	29名
垂れ壁を用いた土壁構面の評価!	2	3/25	35名

延べ参加者数 123名

② 既存木造住宅の耐震化促進

a. 市町村および建築相談からの依頼による耐震診断技術者派遣

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績 (件)	1	0	0	3	0	0	6	2	1	0	0	0	13

b. 東大阪市木造住宅耐震診断員派遣 (耐震改修相談員派遣業務を含む)

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績 (件)	5	3	4	7	2	2	4	4	1	0	0	0	32

c. 広域緊急交通路沿道ブロック塀耐震診断

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績 (件)	0	0	0	0	3	1	0	2	2	0	1	0	9

d. 東大阪市における耐震セミナー (東大阪市と共催)

今年度は実績なし

e. 大阪府まちまるごと耐震化支援事業

今年度は実績なし

f. 大阪市耐震改修支援機構からの依頼による出前講座

4.2/1 大阪市立摂陽中学校 (新型コロナウイルスの感染防止のため開催中止)

③ 建築物耐震評価

▼建築物耐震評価委員会（委員長・大野義照大阪大学名誉教授）における評価件数一覧

一般建築物	面積区分	耐震診断評価（棟）	耐震補強評価（棟）	総合評価（棟）
標準架構の建築物	500 m ² 以内	3	-	-
	500 m ² を超え 2000 m ² 以内	3	-	-
	2000 m ² を超え 4000 m ² 以内	2	-	-
	4000 m ² を超え 8000 m ² 以内	-	-	-
	8000 m ² を超える	2	-	-
	合計 10 棟	10	0	0

イ) 耐震インスペクション委員会（インスペクション）

① 既存住宅状況調査技術者講習

回数	CPD	日程	参加者数	受講料	
対面講習	更新	2	6/2	9/21 に振替	(新規講習) 郵送申込 22,000 円 WEB申込 21,450 円
	新規	5	6/24	20 名	
	更新	2	9/21	6 名	
	新規	5	11/25	20 名	
	更新	2	12/22	8 名	
	更新	2	2/15	8 名	
WEB講習	更新	2	6/1～6/15	3 名	(新規講習) WEB申込 21,450 円 (更新講習) WEB申込 17,000 円
	更新	2	7/1～7/15	8 名	
	更新	2	9/1～9/15	5 名	
	新規	5	10/1～10/15	1 名	
	更新	2	11/1～11/15	0 名	
	新規	5	11/1～11/15	1 名	
	更新	2	12/1～12/15	1 名	
	新規	5	12/1～12/15	1 名	
	更新	2	1/16～1/31	1 名	
	更新	2	2/1～2/15	2 名	
	新規	5	2/1～2/15	6 名	
	更新	2	2/16～2/28	4 名	
	更新	2	3/1～3/15	2 名	
	新規	5	3/1～3/15	1 名	

延べ受講者数 98 名

② 既存住宅状況調査

時期	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
実績(件)	1	0	0	3	0	2	1	01	0	0	0	0	7

③ インスペクション勉強会

テーマ	CPD	実施日	参加者数
新井邸検証会（WEB開催）	-	9/4	22 名
基礎を診断する	1	12/4	16 名
屋根・小屋裏を診断する	1	2/26	12 名
外壁についての勉強会	-	3/26	15 名

延べ参加者数 65 名

④ 大阪市老朽化住宅建替アドバイザー派遣

大阪市都市整備局市街地整備部密集市街地整備グループ	2 件
---------------------------	-----

⑤ 泉佐野市 鶴原地内特定空家撤去工事包括的業務委託

委託概要	協定に基づき、泉佐野市が行う特定空家撤去工事の事業管理・調整及び事業実施に伴う調査、工事発注図書作成にかかる工費用進入路の検討、工事費積算、跡地利用の検討業務、工事発注手続き、工事監理、完了検査、撤去工事、現場の保安・警備、工事施工の記録業務を本会が実施
------	---

⑥ 一般財団法人大阪府教職員互助組合 たかつガーデン公開空地見直し業務委託

委託概要	現地調査、特定行政庁の協議資料の作成・協議、容積率計算、公開空地の計算及び計画図作成、天空率による斜線制限の検討、公開空地等変更承認申請書・添付図書・申請理由書の作成
------	---

⑦ 貝塚市 特定空家等の診断にかかる業務委託

委託概要	「建築物が著しく保安上危険となるおそれがある」の判定表及び特定空家等に対する措置を講ずるか否かの判定表の作成、判定表の根拠・調査所見・危険除去のための改善措置の資料作成、
------	---

ウ) 建築相談委員会

① 建築相談

電話相談	388 件	無料	毎週月～金 13:00～16:00	170 日間
面接相談	12 件	有料 5,500 円/h	毎週月～金 16:00～17:00	予約制
現地相談	27 件	有料 35,000 円/半日、58,000 円/日		予約制

② 相談員の派遣

a. 大阪建築防災センター「耐震診断・改修の相談窓口」

4/12、6/14、8/23、10/18、12/13、4.2/14 ※下線はコロナ禍のため開催中止

b. 大阪市立住まい情報センター「住まいの専門家相談」

4/24、5/29、6/26、8/28、9/25、10/23、11/20、12/18、4.1/22、2/26、3/26

c. アドバンス開発㈱「住宅博相談会」(なんば、桃山六地藏、びわ湖大津、彦根)

4/3～4.3/27 土曜日、日曜日(年末年始を除く) 延べ122 日

③ 大阪弁護士会との共催セミナー

テーマ	CPD	実施日	参加者数
建築工事の中断	2	2/28	会場：建築士 15 名、弁護士 20 名 WEB：建築士 38 名、弁護士 60 名

エ) 住宅を設計する仲間達分科会

① 登録者数

登録者数	69 名
------	------

② 相談員の派遣

a. 大阪市立住まい情報センター「日曜建築相談」 毎週日曜日(年末年始を除く) 4/4～4.3/27 全42 日

b. サンワカンパニー「建築士による住宅設計無料相談会」毎月第2 月曜日(年末年始を除く) コロナ禍で休止

③ 大阪市立住まい情報センターでのパネル展

テーマ	実施日
耐震改修事例	9/1～9/30
住まいの事例	10/1～10/30

④ 勉強会

テーマ	実施日	参加者数
「建築相談室 住まいの相談」相談員業務のご紹介	10/18	11 名

オ) マンション維持管理支援委員会

① マンションアドバイザー派遣

大阪府分譲マンション管理・建替えサポートシステム推進協議会	1 件
大阪市マンション管理支援機構	2 件

② 委託業務

マンション名	業務内容
ウィズグラン泉ヶ丘	劣化診断業務
泉北鴨谷台三丁住宅	大規模修繕計画業務
都島リバーシティ	大規模修繕設計業務、大規模修繕工事監業務

【公3】 カ) 地域まちづくり委員会 地域分科会 (建築士法第22条研修)

テーマ	担当地域	CPD	実施日	参加数	参加費
泉ヶ丘緑道ウォーク	堺・高石	2	6/12	※1	会 員 300円 会 員 外 300円
建築家・郷土史家 池田谷久吉没後60周年に伴う講演(談話)と天然迷宮都市・さの町場「泉佐野ふるさと町屋館」見学会	いずみ野	3	6/26	25名	会 員 1,000円 会 員 外 1,000円
水辺空間と生き物	堺・高石	1	7/31	※1	会 員 300円 会 員 外 300円
泉南ロングパーク見学会	いずみ野	2	11/11	26名	会 員 500円 会 員 外 500円
建材屋さんのお話/プレカット工場見学会	南河内	3	2/7	※1	会 員 500円 会 員 外 1,000円
大阪市立愛珠幼稚園見学会	大阪市北	—	3/24	10名	会 員 1,000円 会 員 外 1,000円
天王寺七坂めぐり	大阪市東	3	3/26	※2	会 員 500円 会 員 外 1,000円

※1 コロナ禍のため中止 ※2 悪天候のため中止

延べ参加者数 61名

キ) 地域まちづくり委員会 防災分科会

被災建築物応急危険度判定の支援 (会員判定士連絡ネットワークの構築)

① 本会会員の被災建築物応急危険度判定士登録者数

総数	建築物	建築物・宅地
541名	514名	27名

② 被災建築物の応急危険度判定 (養成・更新) 講習会 (大阪建築防災センターと運営事務局を共同)

回数	CPD	日程	参加者数
第1回	3	6/25	一般21名、行政0名
第2回	3	8/24	一般24名、行政7名
第3回	3	10/21	一般15名、行政18名
第4回	3	12/16	一般25名、行政7名
第5回	3	4.2/15	一般20名、行政5名

延べ参加者数 一般105名、行政37名 合計142名

③ 各防災訓練への参加

主催	訓練内容	日程	参加判定士
枚方市	災害対策本部訓練 (図上訓練) 見学	4.1/14	1名
大阪府	被災建築物応急危険度判定連絡訓練	1/17	128名

④ 「広域災害調査技術者及び建築士による罹災証明書発行の住家被害認定調査マニュアル」の作成

⑤ Microsoft Forms の導入による応急危険度判定連絡方法の変更

⑥ 広域災害調査技術者の養成

大規模な災害等が発生した際に損害鑑定調査業務の支援協力を迅速に行うことを目的として、一般社団法人日本損害鑑定協会との協定締結を前提に、株式会社内山鑑定事務所と「大規模災害時における基本協定」を令和3年7月14日付で締結した。本協定に基づく損害鑑定調査業務の支援協力をを行う建築士を「広域災害調査技術者」と称する。

登録者数	64名	
講習	実施日	参加者数
講師リーダー研修	10/26	10名
広域災害調査技術者講習	3/12	25名
	3/19	13名

ク) 地域まちづくり委員会 まちづくり分科会

- ① 大阪地域貢献活動センターによる助成 4団体に合計50万円の助成を実施
 団体名：石切のわ 事業名：石切りの魅力発見マップ作製
 団体名：Park Lab 事業名：新阿波座公園の植栽環境整備からのアプローチ
 団体名：貝塚市稲谷地域活性化自然保護グループ
 事業名：貝塚市稲谷の地域活性化、自然保護の支援（憩のエリア設定）
 団体名：堺ユネスコ協会 事業名：我が町堺の再認識、
- ② クラウドファンディングの実施
 地域のまちづくり活動を地域住民が応援するという理想の姿を目指した仕組みをつくるため、クラウドファンディングによる支援募集を実施。
 期間：12/17～2/15 支援総額：435,500円（公社）全日本不動産協会大阪府本部からのご寄附を含む）
- ③ 景観整備機構の指定（大阪府、大阪市、箕面市、吹田市）
 景観整備機構として報告する事業
 ○第40回大阪都市景観建築賞（愛称：大阪まちなみ賞）（再掲）
 主催 大阪府・大阪市・（公社）大阪府建築士会・（一社）大阪府建築士事務所協会・（公社）日本建築家協会近畿支部大阪地域会・（一社）日本建築協会
 後援 8団体、協賛20団体
 主旨 美しく、個性と風格のあるまちの景観づくりを進めていくために、周辺景観の向上に資し、かつ、景観上優れた建物やまちなみを表彰する事業を実施している。
 入選 大阪府知事賞、大阪市長賞、審査員特別賞、緑化賞、建築サイン・アート賞各1点、奨励賞5点（詳細は建築表彰部門参照）
 ○第65回大阪建築コンクール（再掲）
 主催 （公社）大阪府建築士会
 後援 大阪府
 主旨 建築士と社会とのかかわりを通じて建築作品を評価し、その優れた実績をたたえ、建築作品の設計者である大阪府建築士会正会員または大阪府在住もしくは在勤の設計者を表彰している。
 入選 大阪府知事賞3点、渡辺節賞2点（詳細は建築表彰部門参照）

ケ) ヘリテージ委員会（歴史的建造物の保全・活用）

- ① 文化庁から、令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）19,096,000円の補助を受けて、下記の事業を実施

事業名	CPD	開催日	参加者等
大阪府 ヘリテージマネージャー育成講座 第9期（全10日間）	4	8/28～3.1/15	25名
大阪府ヘリテージマネージャー・ステップアップ講座 兼スキルアップ講座	第1回	4.2/23	39名
	第2回	4.3/5	34名
入門！講談で楽しむ大阪の豪商物語	第1回	10/28	17名
	第2回	11/29	16名

「はじめよう文化財の活用」	第1回	-	10/24	28名
	第2回	-	11/28	25名
	第3回	-	12/4	23名
	第4回	-	1/22	20名
	第5回	-	2/19	23名

・大阪文化財ナビ フランス語版作成、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語・英語追加翻訳、動画による紹介、音声ガイドによる解説の掲載、近代建築用語集

・北河内 中河内・歴史的建造物マップの作成 12000部

・登録文化財説明板の作成 18カ所

② 歴史的建造物委員会

歴史的建造物委員会（R4に開催延期）、歴史的建造物委員会運営委員会（3回開催）

以上

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 大阪府建築士会

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	42,916,144	49,732,664	△ 6,816,520
未収会費	1,944,850	1,007,400	937,450
未収金	27,651,618	8,940,738	18,710,880
前払金	1,982,069	1,691,673	290,396
立替金	433,877	461,003	△ 27,126
仮払金	7,155	0	7,155
貸倒引当金	△ 466,764	△ 322,368	△ 144,396
流動資産合計	74,468,949	61,511,110	12,957,839
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職手当積立預金	39,717,800	37,258,010	2,459,790
尾亀清四郎百寿記念基金積立預金	5,003,854	5,003,754	100
渡辺節基金積立預金	1,507,240	1,507,210	30
白石登喜男基金積立預金	3,232,663	3,232,599	64
記念事業積立預金	7,194,853	7,194,730	123
会員基金積立預金	5,942,462	5,442,355	500,107
地域貢献活動積立預金	2,482,240	2,809,361	△ 327,121
建築コンクール積立預金	825,428	825,413	15
特定資産合計	65,906,540	63,273,432	2,633,108
(2) その他固定資産			
保証金	2,958,120	2,958,120	0
その他固定資産合計	2,958,120	2,958,120	0
固定資産合計	68,864,660	66,231,552	2,633,108
資産合計	143,333,609	127,742,662	15,590,947
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	28,899,217	13,955,930	14,943,287
前受金	1,839,100	1,408,800	430,300
前受会費	18,061,100	19,824,430	△ 1,763,330
預り金	1,061,537	1,046,553	14,984
流動負債合計	49,860,954	36,235,713	13,625,241
2. 固定負債			
退職給付引当金	39,717,800	37,258,010	2,459,790
固定負債合計	39,717,800	37,258,010	2,459,790
負債合計	89,578,754	73,493,723	16,085,031
III 正味財産の部			
寄付金	325,000	325,000	0
指定正味財産合計	325,000	325,000	0
(うち特定資産への充当額)	(325,000)	(325,000)	(0)
一般正味財産	53,429,855	53,923,939	△ 494,084
(うち特定資産への充当額)	(25,863,740)	(25,690,422)	(173,318)
正味財産合計	53,754,855	54,248,939	△ 494,084
負債及び正味財産合計	143,333,609	127,742,662	15,590,947

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	0	42,916,144		42,916,144
未収会費	972,425	0	972,425		1,944,850
未収金	27,631,400	20,218	0		27,651,618
前払金	359,859	632,210	990,000		1,982,069
立替金	422,400	11,477	0		433,877
仮払金	0	0	7,155		7,155
貸倒引当金	△ 233,382	0	△ 233,382		△ 466,764
貸付金	0	0	63,368,040	△ 63,368,040	0
流動資産合計	29,152,702	663,905	108,020,382	△ 63,368,040	74,468,949
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
退職手当積立預金	35,746,020	1,588,712	2,383,068		39,717,800
尾亀清四郎百寿積立預金	0	0	5,003,854		5,003,854
渡辺節基金積立預金	0	0	1,507,240		1,507,240
白石登喜男基金積立預金	0	0	3,232,663		3,232,663
記念事業積立預金	0	0	7,194,853		7,194,853
会員基金積立預金	0	0	5,942,462		5,942,462
地域貢献活動積立預金	2,482,240	0	0		2,482,240
建築コンクール積立預金	825,428	0	0		825,428
特定資産合計	39,053,688	1,588,712	25,264,140	0	65,906,540
(2) その他固定資産					
保証金	2,662,308	118,325	177,487		2,958,120
その他固定資産合計	2,662,308	118,325	177,487	0	2,958,120
固定資産合計	41,715,996	1,707,037	25,441,627	0	68,864,660
資産合計	70,868,698	2,370,942	133,462,009	△ 63,368,040	143,333,609
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	26,484,217	0	2,415,000		28,899,217
前受金	1,839,100	0	0		1,839,100
前受会費	9,030,550	0	9,030,550		18,061,100
預り金	513,087	31,420	517,030		1,061,537
借入金	45,707,759	17,660,281	0	△ 63,368,040	0
流動負債合計	83,574,713	17,691,701	11,962,580	△ 63,368,040	49,860,954
2. 固定負債					
退職給付引当金	35,746,020	1,588,712	2,383,068		39,717,800
固定負債合計	35,746,020	1,588,712	2,383,068	0	39,717,800
負債合計	119,320,733	19,280,413	14,345,648	△ 63,368,040	89,578,754
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	325,000	0	0		325,000
指定正味財産合計	325,000	0	0	0	325,000
(うち特定資産への充当額)	(325,000)	(0)	(0)		(325,000)
2. 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	△ 48,777,035	△ 16,909,471	119,116,361	0	53,429,855
(うち特定資産への充当額)	(2,982,668)	(0)	(22,881,072)		(25,863,740)
正味財産合計	△ 48,452,035	△ 16,909,471	119,116,361	0	53,754,855
負債及び正味財産合計	70,868,698	2,370,942	133,462,009	△ 63,368,040	143,333,609

正味財産増減計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,248	5,670	△ 4,422
受取入金	200,000	200,000	0
正 会 員	196,000	192,000	4,000
準 会 員	4,000	8,000	△ 4,000
受取会費	52,535,100	52,847,400	△ 312,300
正 会 員	47,268,600	47,668,200	△ 399,600
準 会 員	562,800	540,000	22,800
特別準会員	386,400	434,400	△ 48,000
賛助会員	4,317,300	4,204,800	112,500
事業収益	120,994,904	107,649,350	13,345,554
景観整備事業	20,148,500	18,950,606	1,197,894
建築物耐震診断等	30,403,312	21,960,774	8,442,538
応急危険度判定	123,000	0	123,000
建築行政受託	0	0	0
建築相談	8,087,450	5,116,650	2,970,800
建築情報	12,073,884	10,021,704	2,052,180
まちなみ賞協賛	500,000	30,000	470,000
あすなろ夢建築	208,455	290,387	△ 81,932
建築コンクール	1,255,000	0	1,255,000
資格関連講習	0	0	0
建築士試験	12,375,000	11,779,900	595,100
建築士登録	14,095,396	14,674,382	△ 578,986
専攻建築士	183,700	320,100	△ 136,400
CPD制度	3,942,450	3,810,138	132,312
定期講習	4,028,984	5,287,704	△ 1,258,720
22条研修	8,966,010	10,267,826	△ 1,301,816
耐震診断講習	916,600	1,224,400	△ 307,800
図書販売	1,297,361	1,625,643	△ 328,282
取扱保険	1,050,882	1,008,472	42,410
会員名簿	1,338,920	1,280,664	58,256
受取寄付金	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
雑収益	1,141,076	1,285,043	△ 143,967
経常収益計	175,872,328	163,987,463	11,884,865

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減
(2) 經常費用			
事業費	163,015,500	149,039,241	13,976,259
役員報酬	6,071,744	5,726,976	344,768
給料手当	38,507,474	39,226,848	△ 719,374
臨時雇賃金	5,349,957	4,664,557	685,400
退職給付費用	2,312,202	2,678,229	△ 366,027
福利厚生費	8,277,223	7,944,405	332,818
旅費交通費	721,106	876,604	△ 155,498
講師交通費	226,136	107,030	119,106
通信運搬費	7,932,617	8,596,251	△ 663,634
賃借料	12,792,996	14,245,629	△ 1,452,633
消耗品費	6,824	6,824	0
文具費	122,177	133,754	△ 11,577
印刷製本費	10,063,547	11,762,496	△ 1,698,949
図書費	1,429,817	1,615,264	△ 185,447
水道光熱費	453,635	426,761	26,874
集金費	292,476	235,923	56,553
保険料	56,696	66,424	△ 9,728
諸謝金	18,356,866	19,179,344	△ 822,478
租税公課	4,637,900	4,376,600	261,300
支払負担金	4,769,330	4,364,500	404,830
支払助成金	321,000	690,160	△ 369,160
委託費	31,440,338	14,304,894	17,135,444
雑費	8,676,366	7,686,741	989,625
貸倒損失(会費)	0	0	0
貸倒引当金繰入(未収会費)	197,073	123,027	74,046
管理費	13,350,912	12,593,589	757,323
役員報酬	1,517,936	1,431,744	86,192
給料手当	2,401,450	2,450,353	△ 48,903
臨時雇賃金	24,460	19,643	4,817
退職給付費用	147,588	170,951	△ 23,363
福利厚生費	528,333	507,090	21,243
会議費	1,187,559	569,798	617,761
旅費交通費	5,894	1,806	4,088
通信運搬費	105,668	110,716	△ 5,048
賃借料	727,214	727,214	0
消耗品費	436	436	0
文具費	3,181	2,879	302
印刷製本費	69,970	64,359	5,611
図書費	0	0	0
水道光熱費	28,955	27,240	1,715
集金費	292,477	235,923	56,554
保険料	1,550	2,056	△ 506
支払負担金	4,310,850	4,364,500	△ 53,650
雑費	124,234	107,770	16,464
雑費(監査報酬)	1,676,084	1,676,084	0
貸倒損失(会費)	0	0	0
貸倒引当金繰入(未収会費)	197,073	123,027	74,046
經常費用計	176,366,412	161,632,830	14,733,582
評価損益調整前当期増減額	△ 494,084	2,354,633	△ 2,848,717
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 494,084	2,354,633	△ 2,848,717

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 494,084	2,354,633	△ 2,848,717
一般正味財産期首残高	53,923,939	51,569,306	2,354,633
一般正味財産期末残高	53,429,855	53,923,939	△ 494,084
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	325,000	325,000	0
指定正味財産期末残高	325,000	325,000	0
III 正味財産期末残高	53,754,855	54,248,939	△ 494,084

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人 会計	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益	55	15	0	0	70	0	0	0	1,178	1,248
受取入金	0	0	0	100,000	100,000	0	0	0	100,000	200,000
正 会 員	0	0	0	98,000	98,000	0	0	0	98,000	196,000
準 会 員	0	0	0	2,000	2,000	0	0	0	2,000	4,000
受取会費	0	0	0	26,267,550	26,267,550	0	0	0	26,267,550	52,535,100
正 会 員	0	0	0	23,634,300	23,634,300	0	0	0	23,634,300	47,268,600
準 会 員	0	0	0	281,400	281,400	0	0	0	281,400	562,800
特別準会員	0	0	0	193,200	193,200	0	0	0	193,200	386,400
賛助会員	0	0	0	2,158,650	2,158,650	0	0	0	2,158,650	4,317,300
事業収益	70,836,146	1,963,455	44,508,140	0	117,307,741	2,348,243	1,338,920	3,687,163	0	120,994,904
景観整備事業	20,148,500	0	0	0	20,148,500	0	0	0	0	20,148,500
建築物耐震診断等	30,403,312	0	0	0	30,403,312	0	0	0	0	30,403,312
応急危険度判定	123,000	0	0	0	123,000	0	0	0	0	123,000
建築行政受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築相談	8,087,450	0	0	0	8,087,450	0	0	0	0	8,087,450
建築情報	12,073,884	0	0	0	12,073,884	0	0	0	0	12,073,884
まちなみ賞協賛	0	500,000	0	0	500,000	0	0	0	0	500,000
あすなろ夢建築	0	208,455	0	0	208,455	0	0	0	0	208,455
建築コンクール	0	1,255,000	0	0	1,255,000	0	0	0	0	1,255,000
資格関連講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築士試験	0	0	12,375,000	0	12,375,000	0	0	0	0	12,375,000
建築士登録	0	0	14,095,396	0	14,095,396	0	0	0	0	14,095,396
専攻建築士	0	0	183,700	0	183,700	0	0	0	0	183,700
CPD制度	0	0	3,942,450	0	3,942,450	0	0	0	0	3,942,450
定期講習	0	0	4,028,984	0	4,028,984	0	0	0	0	4,028,984
22条研修	0	0	8,966,010	0	8,966,010	0	0	0	0	8,966,010
耐震診断講習	0	0	916,600	0	916,600	0	0	0	0	916,600
図書販売	0	0	0	0	0	1,297,361	0	1,297,361	0	1,297,361
取扱保険	0	0	0	0	0	1,050,882	0	1,050,882	0	1,050,882
会員名簿	0	0	0	0	0	0	1,338,920	1,338,920	0	1,338,920
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	1,141,076	1,141,076	0	1,141,076
経常収益計	70,836,201	1,963,470	44,508,140	26,367,550	143,675,361	2,348,243	2,479,996	4,828,239	27,368,728	175,872,328

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人 会計	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	取1	他1	小計		
(2) 經常費用										
事業費	90,166,639	5,567,430	55,621,447	4,800,399	156,155,915	1,676,053	5,183,532	6,859,585	0	163,015,500
役員報酬	2,656,388	379,484	3,035,872	0	6,071,744			0	0	6,071,744
給料手当	11,699,502	2,401,450	22,805,556	0	36,906,508	320,193	1,280,773	1,600,966	0	38,507,474
臨時雇賃金	3,938,621	35,710	1,184,964	0	5,159,295	3,261	187,401	190,662	0	5,349,957
退職給付費用	713,339	147,587	1,352,885	0	2,213,811	19,678	78,713	98,391	0	2,312,202
福利厚生費	2,553,611	528,333	4,843,056	0	7,925,000	70,445	281,778	352,223	0	8,277,223
旅費交通費	327,877	17,054	372,246	0	717,177	786	3,143	3,929	0	721,106
講師交通費	59,040	0	167,096	0	226,136	0	0	0	0	226,136
通信運搬費	5,413,530	130,729	2,230,064	0	7,774,323	15,947	142,347	158,294	0	7,932,617
賃借料	4,232,540	771,214	7,304,432	0	12,308,186	96,962	387,848	484,810	0	12,792,996
消耗品費	2,105	436	3,993	0	6,534	58	232	290	0	6,824
文具費	26,019	10,828	83,209	0	120,056	424	1,697	2,121	0	122,177
印刷製本費	6,035,735	232,260	2,319,455	0	8,587,450	9,329	1,466,768	1,476,097	0	10,063,547
図書費	72,281	0	415,390	0	487,671	942,146	0	942,146	0	1,429,817
水道光熱費	139,951	28,955	265,425	0	434,331	3,861	15,443	19,304	0	453,635
集金費	0	0	0	292,476	292,476	0	0	0	0	292,476
保険料	38,509	2,950	14,204	0	55,663	207	826	1,033	0	56,696
諸謝金	13,938,486	304,772	4,113,608	0	18,356,866	0	0	0	0	18,356,866
租税公課	2,972,713	57,009	1,369,140	0	4,398,862	168,547	70,491	239,038	0	4,637,900
支払負担金	0	0	0	4,310,850	4,310,850	0	458,480	458,480	0	4,769,330
支払助成金	321,000	0	0	0	321,000	0	0	0	0	321,000
委託費	31,440,338	0	0	0	31,440,338	0	0	0	0	31,440,338
雑費	3,585,054	518,659	3,740,852	0	7,844,565	24,209	807,592	831,801	0	8,676,366
貸倒損失(会費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当繰入(未収会費)	0	0	0	197,073	197,073	0	0	0	0	197,073
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	13,350,912	13,350,912
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,517,936	1,517,936
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	2,401,450	2,401,450
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	24,460	24,460
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	147,588	147,588
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	528,333	528,333
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,187,559	1,187,559
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	5,894	5,894
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	105,668	105,668
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	727,214	727,214
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	436	436
文具費	0	0	0	0	0	0	0	0	3,181	3,181
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	69,970	69,970
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	28,955	28,955
集金費	0	0	0	0	0	0	0	0	292,477	292,477
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,550	1,550
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	4,310,850	4,310,850
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	124,234	124,234
雑費(監査報酬)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,676,084	1,676,084
貸倒損失(会費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当繰入(未収会費)	0	0	0	0	0	0	0	0	197,073	197,073
經常費用計	90,166,639	5,567,430	55,621,447	4,800,399	156,155,915	1,676,053	5,183,532	6,859,585	13,350,912	176,366,412
評価損益調整前当期増減額	-19330438	-3603960	-11113307	21567151	-12480554	672190	-2703536	-2031346	14017816	-494084
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常増減額	-19330438	-3603960	-11113307	21567151	-12480554	672190	-2703536	-2031346	14017816	-494084

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人 会計	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	取1	他1	小計		
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	267,461	267,461	-267,461	0	-267,461	0	0
当期一般正味財産増減額	-19,330,438	-3,603,960	-11,113,307	21,834,612	-12,213,093	404,729	-2,703,536	-2,298,807	14,017,816	-494,084
一般正味財産期首残高	-118,899,955	-30,506,159	-62,438,214	175,280,386	-36,238,942	2,292,893	-16,903,557	-14,610,664	105,098,545	54,248,939
一般正味財産期末残高	-138,230,393	-34,110,119	-73,551,521	197,114,998	-48,777,035	2,697,622	-19,607,093	-16,909,471	119,116,361	53,429,855
II 指定正味財産増減の部										
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	325,000	0	0	325,000	0	0	0	0	325,000
指定正味財産期末残高	0	325,000	0	0	325,000	0	0	0	0	325,000
III 正味財産期末残高	-138,230,393	-33,785,119	-73,551,521	197,114,998	-48,452,035	2,697,622	-19,607,093	-16,909,471	119,116,361	53,754,855

財務諸表に対する注記

令和3年4月1日～令和4年3月31日

公益社団法人大阪府建築士会

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、未収会費の期末残高に対して実績繰入率によって計上しています。

退職給付引当金・・・職員の退職金の支払いに備えるため、退職給与規定に基づく期末自己都合要支給額の100%を計上しています。

(2) 消費税等の会計処理

税込処理

(3) 平成20年基準を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(特定資産)				
退職手当積立預金	37,258,010	2,459,790	0	39,717,800
尾亀清四郎基金積立預金	5,003,754	100	0	5,003,854
渡辺節基金積立預金	1,507,210	30	0	1,507,240
白石登喜男基金積立預金	3,232,599	64	0	3,232,663
記念事業積立預金	7,194,730	123	0	7,194,853
会員基金積立預金	5,442,355	500,107	0	5,942,462
地域貢献活動積立預金	2,809,361	55	327,176	2,482,240
建築コンクール積立預金	825,413	15	0	825,428
合計	63,273,432	2,960,284	327,176	65,906,540

3. 基本財産及び特定資産の源泉等の内訳

基本財産及び特定資産の源泉等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
(特定資産)				
退職手当積立預金	39,717,800	-	-	(39,717,800)
尾亀清四郎基金積立預金	5,003,854	-	(5,003,854)	-
渡辺節基金積立預金	1,507,240	-	(1,507,240)	-
白石登喜男基金積立預金	3,232,663	-	(3,232,663)	-
記念事業積立預金	7,194,853	-	(7,194,853)	-
会員基金積立預金	5,942,462	-	(5,942,462)	-
地域貢献活動積立預金	2,482,240	-	(2,482,240)	-
建築コンクール積立預金	825,428	(325,000)	(500,428)	-
合計	65,906,540	(325,000)	(25,863,740)	(39,717,800)

附属明細書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

公益社団法人大阪府建築士会

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(特定資産)				
退職手当積立預金	37,258,010	2,459,790	0	39,717,800
尾亀清四郎基金積立預金	5,003,754	100	0	5,003,854
渡辺節基金積立預金	1,507,210	30	0	1,507,240
白石登喜男基金積立預金	3,232,599	64	0	3,232,663
記念事業積立預金	7,194,730	123	0	7,194,853
会員基金積立預金	5,442,355	500,107	0	5,942,462
地域貢献活動積立預金	2,809,361	55	327,176	2,482,240
建築コンクール積立預金	825,413	15	0	825,428
合計	63,273,432	2,960,284	327,176	65,906,540

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	322,368	394,146	249,750	—	466,764
退職給付引当金	37,258,010	2,459,790	—	—	39,717,800

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金	手元保管	運転資金として	35,977	42,916,144	
		普通預金	運転資金として	22,955,864		
		りそな銀行大阪営業部	運転資金として	2,193,635		
		普通預金	運転資金として	2,283,728		
		三井住友銀行船場支店	運転資金として	15,446,940		
		普通預金	運転資金として	1,944,850		
		三菱UFJ銀行船場支店	運転資金として	633,000		
		振替貯金	運転資金として	20,475,950		
		船場郵便局	運転資金として	2,698,350		
		未収会費	個人会員92名	会費に対する未収額		22,731
	未収金	建築情報事業	賛助会員7社	公1事業の広告掲載料	2,982,682	27,651,618
			建築情報事業	公1事業の業務委託費等	15,000	
			建築物耐震診断等事業	公1事業の業務委託費	803,687	
			建築相談事業	公1事業の業務委託費	20,218	
			あすなろ夢建築事業	公2事業の事業負担金	18,100	
			定期講習事業	公3事業の業務委託費	139,910	
			CPD制度事業	公3事業の事業参加費	48,283	
			22条研修事業	公3事業の業務委託費等	16,600	
			会員名簿事業	共益事業の広告掲載料	133,966	
			建築物耐震診断等事業	公1事業の次年度事業費	3,000	
			建築相談事業	公1事業の次年度事業費	149,924	
			地域貢献事業	公1事業の次年度事業費	10,584	
			建築情報事業	公1事業の次年度事業費	471,702	
22条研修事業	公3事業の次年度事業費	990,000				
建築士試験事業	公3事業の次年度事業費	422,400				
図書販売事業	収益事業の次年度事業費	11,477				
会員名簿事業	共益事業の次年度事業費	7,155				
会員事業	共益事業の次年度事業費	7,155				
借室料	法人会計の次年度借室料	7,155				
立替金	定期講習事業	公3事業の会場料	422,400	433,877		
	会員事業	共益事業の印刷費他	11,477			
仮払金	労働保険料	法人会計の労働保険料	7,155	7,155		
貸倒引当金		未収会費の貸倒引当金	△ 466,764	△ 466,764		
流動資産合計				74,468,949		
(固定資産) 特定資産	退職手当積立預金	定期預金	退職金支払の為の積立資産	39,717,800	65,906,540	
	尾亀清四郎基金積立預金	りそな銀行大阪営業部 定期預金	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	5,003,854		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	渡辺節基金積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	1,507,240	
	白石登喜男基金積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	3,232,663	
	記念事業積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	6,178,483	
	会員基金積立預金	定期預金 三菱UFJ銀行船場支店	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	1,016,370	
		定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	5,942,462	
	地域貢献活動積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	公1事業の地域貢献活動事業 運営の為の積立資産	2,482,240	
	建築コンクール積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	公2事業の建築コンクール事業 運営の為の積立資産	825,428	
	保証金	高田屋大手前ビル	法人会計の事務所賃借の為 の保証金	2,958,120	2,958,120
固定資産合計			68,864,660		
資産合計			143,333,609		
(流動負債)	未払金	景観整備事業	公1事業の事業諸経費	105,834	28,899,217
		建築情報事業	公1事業の広告手数料他	2,947,217	
		応急危険度判定事業	公1事業の事業諸経費	283,864	
		建築物耐震診断等事業	公1事業の業務謝礼他	18,503,230	
		建築相談事業	公1事業の業務謝礼他	2,661,616	
		建築コンクール事業	公2事業の審査謝礼	130,000	
		あすなる夢建築事業	公2事業の印刷費	51,700	
		22条研修事業	公3事業の事業諸経費	1,233,556	
		定期講習事業	公3事業の事業諸経費	17,200	
		建築士登録事業	公3事業の事業諸経費	550,000	
	前受金	消費税	法人会計の消費税	2,415,000	
		建築相談事業	公1事業の次年度事業費	6,000	1,839,100
		地域貢献事業	公1事業の次年度事業費	50,000	
		22条研修事業	公3事業の次年度事業費	830,000	
	CPD制度事業	公3事業の次年度事業費	953,100		
	前受会費	個人会員851名 賛助会員54社	会費に対する前受額	18,061,100	18,061,100
	預り金	共催事業運営金他	公益事業の共催事業運営金 他	513,087	1,061,537
返金他		共益事業の返金他入金預り分	31,420		
源泉税及び住民税 社会保険料		法人会計の3月分源泉税及び 住民税、社会保険料	517,030		
流動負債合計			49,860,954		
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	退職金の支払に備えたもの	39,717,800	39,717,800
固定負債合計			39,717,800		
負債合計			89,578,754		
正味財産			53,754,855		
負債及び正味財産合計			143,333,609		

独立監査人の監査報告書

令和4年4月20日

公益社団法人 大阪府建築士会

会長 岡本 森 廣 殿

岡本公認会計士事務所

大阪府大阪市

公認会計士

岡本善英

<財務諸表等監査>

監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人大阪府建築士会の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の貸借対照表、損益計算書(公益認定等ガイドライン I-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。)及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表(以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。)について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益(正味財産増減)の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に準じて、公益社団法人大阪府建築士会の令和4年3月31日現在の令和3年度の財産目録(「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。)について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

監査報告

令和 4年 4月 20日

公益社団法人 大阪府建築士会
会 長 岡本 森廣 殿

監 事 尾鍋 裕実



監 事 七堂 元敏



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上